

事業番号	04 04 06	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	医師研究資金貸与事業			担当課	部局	健康福祉部
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト	4-4-3 健康づくり・医療充実プロジェクト		課・室	医療推進課医師確保対策室	
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり		E-mail	doctor@pref.nagano.lg.jp	
		3医療従事者の養成・確保		実施期間	H19 ~	

1 事業の概要

目指す姿	分娩を取り扱う産科医や外科、麻酔科、放射線科等、医師不足が特に深刻な診療科の医師に対する県内への誘導策を実施し、即戦力の医師の確保を図る。また、がん治療に従事する専門医を緊急に確保・養成を図るため、研究資金を貸与する。 成果目標：人口10万人当たり医療従事医師数 205人(H22) ⇒ 230人(H29)		
現状	産科をはじめとした特定の診療科や地域偏在による医師不足は、依然として深刻な状況であり、即戦力の医師を確保する必要がある。また、がん治療に従事する専門医を緊急に確保・養成するため、研究資金の貸与を行う。		
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()		
	<input type="checkbox"/> 【左記の説明、根拠法令等】 医師不足が著しい診療科の医師を確保するため、地域医療再生基金を有効活用しながら実施することが効果的である。 長野県医師研究資金貸与規程、地域医療再生計画		

事業内容	① 成果目標(H24)						
	県外から転任する分娩を取り扱う産科医等へ研究資金を貸与することにより、医師不足が著しい診療科の即戦力の医師の確保に努める。						
	② 事業内容 (単位：千円)						
	項目	実施方法	H24事業実績		H24 (当初)	H24 (決算)	H25 (当初)
	1. 医師研究環境整備資金貸与事業	直接	県外から転任してくる医師で、県内の医療機関において医師として業務に従事する者に対し、研究資金の貸与を行った。 ・貸与額：2年以上勤務しようとする医師に200万円(3人) ・返還免除：200万円貸与者は2年以上県内医療機関に勤務した場合		9,000	6,000	9,000
	2. がん診療専門医確保事業	直接	がん治療に係る専門医を養成するため、がん治療を行う医療機関に在籍し、専門医を目指す医師を対象に研究資金の貸与を行った。 貸与額：2年間の研修期間に対し200万円(1人) 返還免除：専門医取得後、3年以上県内病院で業務に従事した場合		9,000	2,000	9,000
	合計		18,000	8,000	18,000		

事業コスト	区分(単位：千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越				
	当初予算	21,000	15,000	18,000	18,000
	補正予算				
	合計(A)	21,000	15,000	18,000	18,000
	国庫支出金				
	県債				
	その他(繰入金)			9,000	9,000
	一般財源	21,000	15,000	9,000	9,000
	決算額(B)	6,000	6,000	8,000	
概算職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	
概算人件費(C)	832	832	832	832	
概算事業費(B(A)+C)	6,832	6,832	8,832	18,832	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25 目標
		目標	成果	達成状況	
医師研究環境整備資金貸与者	3人	3人	3人	達成	3人
がん診療専門医確保・研修医師数	4人	4人	1人	未達成	4人

目標に対する成果の状況	7人の目標に対し、3人(外科医1名、産科医1名、麻酔科医1名)が県内に定着し、1人(がん薬物療法専門医研修)が専門医を取得するため研修中である。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 即戦力の医師を確保するため、引き続き事業の周知を図り、事業を継続していく必要がある。
---------------------	---